



車中泊避難について

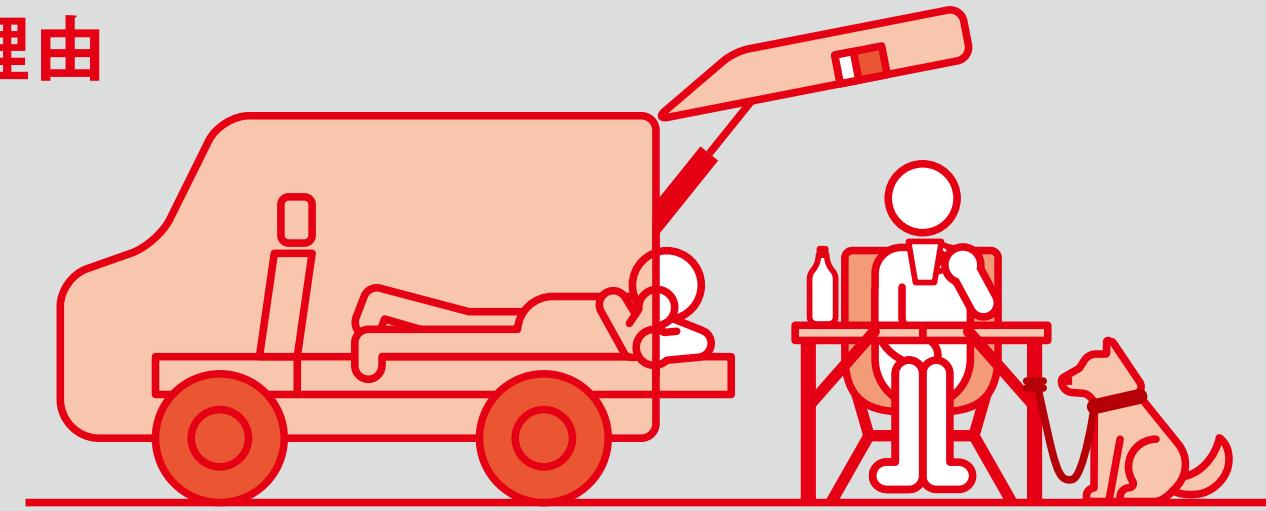
Escaping and Sleeping in Your Automobile



災害時に、避難所には行かず車の中で寝泊まりする人もいる。ペットと一緒にいられる、プライバシーが保たれるなどのメリットはあるが、家族全員で過ごすには狭く、健康を維持するための課題も多い。避難所の敷地内で生活する車中泊避難者は、なるべく居住班（車中泊班）を組織して、必要な支援を受けるとともに避難所の運営に参加することが重要となる。

車中泊避難をした理由

熊本地震では避難をした人の約7割は車中泊避難を選んでおり、そのうちの約8割は、余震が相次ぐなか指定避難所も安心できないと考えていた。



自動車の中に避難した理由

- | | |
|----------------------|-------|
| 1 車が一番安全 | 79.1% |
| 2 プライバシーの問題 | 35.1% |
| 3 小さい子どもや体が不自由な家族がいた | 15.7% |
| 4 ペットがいた | 14.4% |
| 5 避難所が満員 | 10.3% |
| 6 避難施設に避難できない | 11.1% |
| 7 近隣で避難できる場所がなかった | 4.2% |
| 8 避難所に居づらくなつた | 2.9% |
| 9 避難所が閉鎖 | 0.7% |